

# 西村山・地域生活支援拠点等整備について

(グループホーム及び基幹相談支援センター施設含む)

寒河江市・河北町・西川町・朝日町・大江町

# 今日お話しすること

- 1 地域の概要、地域の障害福祉サービスの状況
- 2 自立支援協議会の設置状況、整備類型
- 3 地域生活支援拠点等整備に向けたこれまでの経緯
- 4 地域生活支援拠点等の概要、今後の予定
- 5 地域事業者の特長
- 6 地域生活支援拠点等の設置に向けた課題

- 寒河江市及び西村山圏域人口

寒河江市	約 40,500人	河北町	約 18,300人
西川町	約 5,200人	朝日町	約 6,700人
大江町	約 8,000人	<b>合計</b>	<b>約 78,700人</b>

- 寒河江市及び西村山圏域 障害者の状況

寒河江市	約 2,300人	河北町	約 1,300人
西川町	約 400人	朝日町	約 600人
大江町	約 600人	<b>合計</b>	<b>約 5,200人</b>

- 市の位置は山形県のほぼ中央です。

寒河江市のイメージキャラクター  
**ちえりん**です。よろしくね。



## 地域の障害福祉サービスの状況

西村山地区相談支援事業所数	6か所
相談支援専門員数	11名
短期入所サービス事業所数	3か所
ベッド数	8床

## 02

# 自立支援協議会の設置状況、整備類型

### 設置状況

- ・平成22年 寒河江市地域自立支援協議会  
運営開始
- ・平成25年 西村山郡 1市 4町で  
西村山地域自立支援協議会  
設置

### 整備類型

併用整備型（多機能拠点型 + 面的整備型）の方向で検討しています。

- ・平成27年 自立支援協議会を通じ、西村山地域で連携し地域生活支援拠点等1か所の設置を第4期の障がい福祉計画の成果目標とした。

自立支援協議会でグループホーム増設の要望が多数有  
専門部会設置及び協議会の取組強化の要望有  
拠点整備の事例紹介や意見交換の実施

- ・平成30年 第5期の障がい福祉計画の成果目標とした。  
自立支援協議会で社会福祉法人が、基幹相談支援センター及び地域生活支援拠点等整備の意思表示及び事業計画書を提示。

- 事業内容

グループホーム（6名）ショートステイ（1名）

【併設】

基幹相談支援センター

（コーディネーター1名、相談員4名）

- 建設スケジュール

国庫補助金資料提出	平成31年	6月
建設着工	平成32年	10月
開所	平成33年	4月

- 地域に不足しているサービス資源を整備する意欲のある地元の社会福祉法人やNPO法人がある。
- 小規模で多様なサービス事業所がある。
- 新規事業を行おうとする事業者も、既設のサービス事業者に連携をお願いし、ともに障がい者を支えようとしている。
- 既設のサービス事業者も新規事業を行おうとする事業者と連携して、障がい者を支えようとしている。



- 多額の建設資金が見込まれるため、国・県の補助が必要になる。
- 24時間の相談受付対応の安定。
- 事業経営の安定化。
- 各市町が個別に対応してきた、基本相談支援や計画相談支援等の委託料の見直し。

(利用者は、行政区域とは無関係に相談事業所を利用する。一方相談事業の経営は、サービス利用料のみでの経営は難しく、市町からの委託料を加えないと成立しない。このような委託料を、各市町へ按分するための規則等がのぞまれる。)